

平成 25 年 6 月 5 日

大阪府知事 松井 一郎 様

民主党・無所属ネット大阪府議会議員団
幹事長 中村 哲之助

オスプレイ発言に対する申し入れ書

6月6日に予定される松井大阪府知事と内閣官房長官との会談において、「知事は、オスプレイの訓練の一部を大阪府内で受け入れる意向を表明する」と一部マスコミが報じました。

訓練の受け入れについて、これまでに知事から同趣旨の発言はなく、関係市町村への事前の打診も無く、あまりにも唐突な表明であります。

昨年の沖縄へのオスプレイ配備の際には、米国でたびたび墜落事故等を発生させていたことが問題視され、地元でも不安の声は大きく、いまだ沖縄県民の同意は得られていません。

安全性の徹底や配備の縮小にこそ力を入れるべきであり、大阪府民の理解を得るのに困難が予想される案件を、いわば抜き打ち的に発表して既成事実化を図り、府民に混乱を引き起こすやり方は、大阪府政を預かる者として許されないことです。

その後、防衛大臣が「地元の理解が重要」とコメントしたことが報じられ、政権においてもこのように地元重視の考えであるにもかかわらず、大阪府知事が、地元は何の相談もなく訓練受け入れを表明することは、まったく理解に苦しむところです。

政党役員としての発言であったとしても、現職知事の言葉であることの意味は重いものと考えます。

知事は、府民生活や大阪経済に関係する諸課題について、府民目線で物事を考え、地元住民や関係市町村の理解・協力を得つつ進めることが不可欠です。

よって、今回の言動に厳重な抗議を申し入れます。